

つどもつ 天才



12月号では、柏市内の私立幼稚園33園より11園を紹介します。

認定こども園

みくに学園



育つ環境は！
園では毎日新しい発見と出会いがあります。友だちとの生活の中で成長し、遊びの中で発見をし、いわば、毎日進歩を重ねているのです。この伸びる若芽をどのように伸ばすのか、これは重要な問題です。子どもは本来、素晴らしい内なる生命力を持っています。しかし、そのエネルギーをどの方向に向けていくのか、人間として正しく導くことが大切となってきます。そのためには、教師の「子供を見る目」と教具、教材の工夫が不可欠です。豊かな土壌が子どもを育てます。

我々の教育の目標は小学校の準備では決してなく、成長して大人となったときに、自分の力で立ち、他人と協力しながら問題解決できる人間の基礎基本を育てることだと説明してきました。大人になったときどのような人間になってほしいか、皆さんはどのように考えますか。ともに、その成長を見守り、喜びたいものです。いくつになってもみくにの子はみくにの子です。

南柏幼稚園

「年少組」

・5月にクラスごとに植えた稲の苗。毎日水やりをし、観察していた子どもたちです。少しずつ太くなり、稲の穂が変化するたびに歓声をあげ、「中はどつなっているのかな?」「白いお米早くたべたいな!」...と稲の穂に触れると「かたいね!」「色がちがうね!」「アリが上つてきてるけど、ご飯が甘いのかわかるのかな?」...とさまざまな声が聞こえてきました。その後稲刈りをし、今はご飯を食べるのを楽しみにしている子どもたちです。じっと見つめる子どもたちの姿がとても印象的でした。

・木にとまっていたトンボを見て、「疲れたから休んでいるのかな?」「トンボさん何のお仕事してるの?」と聞くと「蜜をすうお仕事だよ!」思わず、なるほどね!と思った瞬間でした。



とみせ幼稚園



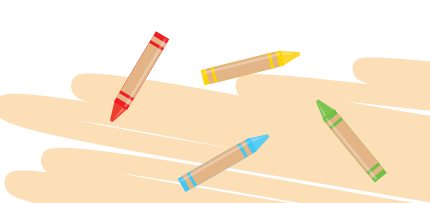
園の玄関に創立者である「鈴木宇宙」先生の銅像があります。
子供達には「宇宙先生は遠いお空からみんなの事を見守ってくれているよ」と話しています。年長に進級してから、宇宙をテーマにごっこ遊びを楽しんでいる子供達。
宇宙ってどんなところ？と疑問や関心を持って調べ、行ってみたいねとイメージをふくらませて宇宙の世界観を楽しんでいます。
そんなある日「ちょっと聞き忘れちゃったから行ってくるね。」と保育室を出て銅像のほうに向かっていくS君。理由を聞いてみると「宇宙先生は遠いお空に（宇宙）いるんでしょ？」
宇宙ってどんな感じ？と聞いてみようと思ったの！
となんとも可愛い発想！
宇宙に住んでいる人に聞いてみるのが一番ですね。
S君の思いつきと行動力に脱帽です。

ますお幼稚園



とんぼが来た理由
室内に一匹のとんぼが入ってきました。
「静かに！」とみんなが見守っています。その気持ちに伝えるかのように動かないとんぼ。「みんなで作ったぶどうがおいしそうだから？」「外が暑いから来たんじゃない」と語っていると、A君がこっそり外から捕まえてきたとんぼを窓からそっと逃がしました。すると動かなかったとんぼも外へとんでいきました。「なあんだお母さんが迎えに来たんだね」「A君で優しくかったね」と、一日とんぼの話で盛り上がりました。
七夕の願い なあに
年長組で一番多かったのが「つくば山に登れますように」「風邪ひかないように」です。そして「お金持ちになりたい」「空を飛びたい」など。A君の願い事は「いつか、みんなに会えますように」でした。「大きくなったら皆で会いたいもん」そのA君の横でYちゃん「その頃、先生はおばあちゃんになってるね」と大笑いでした。

柏陽幼稚園



柏陽幼稚園では年少の時に絵画の基礎を線を描く、色を塗る練習をし、クレパスや絵具などの色々な画材に触れます。
年中からは講師の先生に入っていていただき、毎週1枚（4つ切り画用紙）に絵を描く基礎を教えていただきます。
年長になると今まで習得したことをもとに、自分で考え、発展させて絵を描くことを楽しんでいます。
子供たちは「絵画には失敗も間違いもない。皆同じでなくてもいい。むしろ違った方がいい」と自分の作品に自信が持てるようになっていきます。これからもその才能をつぶさないように大事に育てていこうと思います。

百合園幼稚園



年中組での出来事

☆二学期になり新しいお友達が増えました。始業式で園歌を歌いましたが、A君は園歌を聞くのが始めて。その時、隣にいたBちゃんが「幼稚園の歌だよ。いい歌でしょ？」とA君に語りかけていて、とても微笑ましく感じました。

☆虫が大好きでいつも探している男の子。廊下を歩いている途中、アリを発見、お友達が気にせず歩いていると、「アリさん踏まないで！かわいそう！」と泣きそうになりながら、必死に守ってあげていました。

☆いつもおもちゃの取り合いになるA君とB君。

ある日の帰り、またいつものようにおもちゃの取り合いが始まりました。するとA君が「B君の方が僕より帰るの早いから先に使っていいよ」と譲る姿に感心しました。

認定こども園

柏みどり幼稚園



園庭にある草花や木の実は、子どもたちにとって、格好のあそび道具です。

初夏の時期によく落ちている、さくらの花のがくも、そのひとつ。朱色で細長いがくの先が割れているさまは、おべんとうの定番のおかず、たこさんウィンナーにそっくり。

ある日、砂場で、カップにどろんこをよそって、そこにさくらのがくを浮かべている子がいました。

「たこさんウィンナー？」

「うん」

「何つくってるの？」

「……ケーキ」

子どもたちの発想は本当に自由だな、と思いました。

手賀の丘幼稚園



年少組 3歳女の子

入園当初は自分から発言しなかったAちゃん。入園から2ヶ月経ったある日、朝に担任が今日一日の流れを伝えてしばらくすると「次はお描きをするから手洗いうがいをしたら、お椅子を準備するんだよ」とAちゃんが他のお友達に教えてあげていました。驚いたのもつかの間、担任がうっかり次の準備を忘れるとAちゃんから「先生、クレヨン準備するの忘れてるよ！」と何ともの確かな一言が（笑）成長を感じました。

年長組 5歳男の子

普段は大人しく感情をあまり表に出さないS君。縄跳びの回数が伸びず初めて悔し泣きをしました。そこから毎日家で練習をし、縄跳び大会では3000回を超える記録で見事1位に！！底力を見て感激しました。

くりの木幼稚園



くりの木幼稚園には園庭の他に畑や遊び山など自然がいっぱい。
年中、年長組の子どもたちはアサガオやコスモスなどの花を摘んで色水遊びを楽しんでいます。色水遊びをする中で「この花は色が出るけどここの花は出ない」「この花とこの花の色を混ぜてみたら色が変わるかな?」と目を輝かせて楽しんでいきます。
遊びが続く中で色水遊びから紙を二つ折りにして木片で叩いて染め物に発展!「見てみて!すごくきれい!」「花と花が重なった方がかわいい!」「色んな色の花があった方がいいかもね」と子どもたち同士で叩いた染紙を見せ合ったり、「○○ちゃんのきれいだねえ」と認めあったりしています。ひとつの遊びから子どもたち自身で新しい遊びに展開させていく姿がステキだなあと感じます。

柏ひがし幼稚園



通園バスの中から、広い畑の中にボツンと設置されている船を見て、ある年長さんが:「あの船、タイヤが付いてるよ!なんでだろうね?」「水の中を車みたいに行けるんじゃない?」と年少さんが答えると、疑問を投げかけた年長さんが逆に自信満々に答えました。「違っよ!タイヤを浮き輪のかわりにして浮くんだよ!」その発想はなかった!と、ほのぼのとした笑いに包まれた出来事でした。
スイカ割り後、皆でスイカを食べているとき、ある年長さんが:「種、食べちゃダメなんでしょ?」「そっだよ、お腹から芽が生えてきちゃうよ!」保育者が冗談でそう答えると、驚いた顔になり、「えっ、チョココなのに!?!」それはスイカバーかな?可愛い勘違いでした。

晴山幼稚園



秋空の下、晴山幼稚園では運動会の練習に盛り上がっているある日のことです。
年長組の徒競走の練習で先生が「腕をいっぱい振って走りましょー」と伝えて練習が始まりました。ある男の子が応援してくれているお友達たちに「バイバイ」をしながら走っています。
練習後、「なんでバイバイをしながら走ったの?」と聞いてみると「だって、先生が手を振りましょー!って言ったじゃない。」と言うのです。
つい、クスツとなる姿を見せてくれる晴山幼稚園の子ども達。今日も子どもらしく、伸び伸びと遊び、園庭を一杯走り回っています。

くぼたまさとの

つくるの大好き

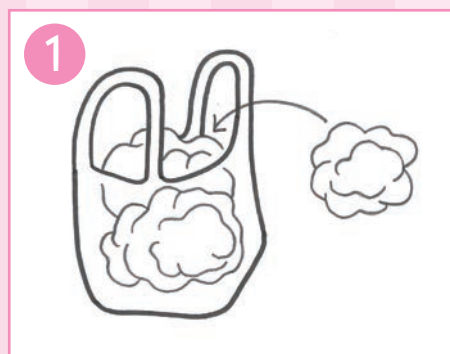
VOL.2 雪だるまちゃんと雪うさちゃん



番組「つくってあそぼ」の中で子どもたちにウケたコーナーに私とゴロリくんのゲームのシーンです。『久保さんはわざと負けているんですか?』と聞かれるぐらい負け続けていたのですが、本気でやって負けてました。台本では私のセリフで「ゲーム、よ〜いスタート!」と書いてありますが、そのあとには「以下実況中継風アドリブ」と書いてあるだけでした。そして、最後に「勝者 わーい! やったー!」「敗者 くう〜、残念!」と、これしか書いてありませんでした。本当にアドリブで二人がゲームをしていたのです。これはどういうことかといいますと、子供たちは大人の変なウソを見抜くということを配慮したのです。段取りを決めて、それに合わせた通りの進行で私たちがゲームをしていても子供たちは見えても何にも面白くないんです。子供たちにとって段取りはウソにしか見えませんから。だから、ゲームのシーンは私たちは真剣に遊んでいたんです。子供たちと遊ぶ時に親が、大人がどれほど真剣に遊べるかが大切なんです。工作ショーで私はいつでも真剣に遊んでいます。つまり、遊びが仕事という何とも言いようがない職業です(笑)。



雪だるまちゃんと雪うさちゃん作り方



1 中ぐらいの大きさのレジ袋に手芸用のわたをいっぱい詰め込みます。



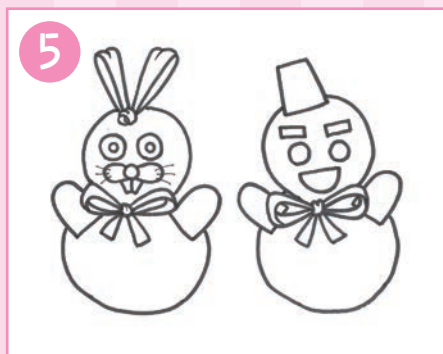
2 レジ袋の口をしっかりと2回結びます。



3 袋の底を内側に向って折り込み、セロハンテープでとめて全体に丸みをつけます。



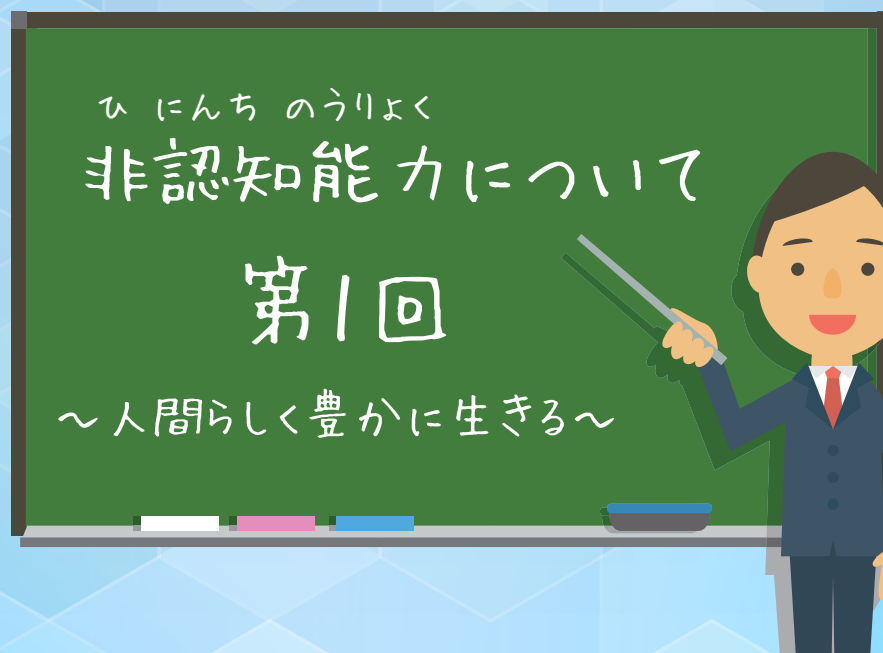
4 リボンをまん中に巻いて絞って縛ります。



5 画用紙で目や口などを作って貼りましょう。いろんな雪だるまを作ってみましょう。



完成



● ● ● ● ● ● ● ● ● ● はじめに ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●

人生を幸せに過ごすことが出来る魔法の言葉、非認知能力という言葉が幼稚園を始めとして学校教育の場でトレンドとなっています。それは学校教育の基準となる学習指導要領(幼稚園の場合は幼稚園教育要領と言います)が、非認知能力を育てることを取り入れて大改訂されるためです。特に小学校以上で平成32年度以降、非認知能力を育てる為、授業のやり方や評価の方法が大きく変わるだろうと予想されます。と言われても「非認知能力って何?」の状態だと思います。そこで非認知能力について2回に分けてお話をしていきたいと思います。

1 非認知能力とは

非認知能力と言われてもピンとこないかもしれませんので身近な話から進めます。認知症のお年寄りの増加が社会問題となっています。認知症とは加齢により「記憶」「判断」「計算」などの能力が低下して生活に支障が出てくる状態の事を言います。認知能力とはこの「記憶」「判断」「計算」「理解」「学習」「思考」「言語」などの能力を言います。認知能力は目で見ることが出来ますし、これまでの学校教育で一番重要視されていましたが、テストによって測定することが出来ます。わかりやすく言えば、IQ(知能指数)と言ってもいいでしょう。

一方、非認知能力とはそれ以外の測れない内面の力、想像力など人間に備わっている能力の事です。具体的には「目標の達成まで粘り強く頑張る力」「我慢できる力」「感情をコントロールする力」「他人とうまく関わる力」「想像する力」「計画性」「自主性」「好奇心」「思いやり」など、目に見えず、測定することが出来ない能力です。自分の身の周りに起きる物事に具体的にどの様に関わって動くことが良いか、その過程の中で総合的に働く能力の



事で、これまで「生きる力」と言われていたものです。(認知能力の切り口として認知症のことを述べましたが、認知症の方は非認知能力も獲得する前の子どもの状態に戻っているように思えます。私は子どもの非認知能力を伸ばすような丁寧な接し方は認知症の方にも効果があるのではないかと思います。)

非認知能力

目標の達成まで粘り強く頑張る力
我慢できる力
感情をコントロールする力
他人とうまく関わる力
想像する力
計画性 自主性
好奇心 思いやり
など

認知能力

記憶 判断
計算 理解
学習 思考
言語など

2 人工知能 (AI) と非認知能力

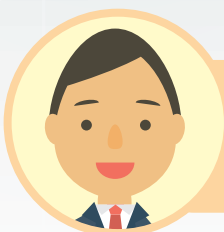
非認知能力について違う角度から話します。最近、「ゴースト・イン・ザ・シェル」という映画が話題になりました。日本では20年前にアニメでヒットした攻殻機動隊のハリウッドでの実写リメイク版です。このテーマはアメリカでも関心があるようですね。

ロボットの人工頭脳を生きている人間の脳に置き換えた、ロボットと人間の融合機械を作るという話です。ロボットに搭載されている人工知能(AI)は記憶・計算・判断といった認知能力においては人間の何万倍も優



れています。それなのになぜ、人間の脳に置き換えるのでしょうか。人工知能はプログラミングされたこと、過去に起きた事しかできないのです。いかに早く正確なことができて、全く新しいことは生み出せません。いわゆるインスピレーションが無いのです。また、相手の気持ちに共感するとか情緒、感情的情報の処理は出来ないから人間との深い社会生活は出来ないのです。「想像力」

「共感」「感情」「情緒」といった非認知能力がないからです。これが人工知能(AI)と人間との決定的な違いです。この映画にはまた続きがあり、この主人公を操ろうとして記憶(認知能力)を書き換えて別人にしようとします。しかし、主人公は何か違和感を感じ、自分探しを始め、ついに元の自分の人格を取り戻します。これをさせたのは記憶以外に人間に存在する感情、情緒あるいは無意識の中にある非認知能力です。SFの世界とは言え人間として生きるベースは非認知能力だと感じさせる映画でした。また、今後、人工知能(AI)の活躍、役割が大きくなる近未来において人間が人間らしく豊かに生き抜くためには、非認知能力を育てることが一番大切なことだと感じます。



次回(かがやき3月号)は

「幼稚園、認定こども園で非認知能力をどの様に育んでいるか」をお話していきます。



柏市復職支援講習会



現場でお仕事をなさりたい方へ

出産や育児で一旦現場を離れていた方、別の職種への転職後にまた保育に関わりたいと考えている幼稚園教諭や保育士の方々のために、柏市では復職支援講習会を開催しています。

幼稚園協会や市の職員(保育士職)による保育に関する制度のお話や実際に体を動かして行う手遊びなど、復職者にも保育の楽しさを感じていただけるような内容をご用意しています。また、実際に復職して現場で働いている職員が、参加者の方々の不安や疑問・質問にお答えする場もあります。

ブランクによる不安を感じている方、新たに園で仕事をしてみたい方こそ大歓迎ですので、是非ともご参加ください。資格に有無を問わず、あなたにぴったりのおしごともあるはずですよ。



【復職に向けた一歩へ】

同じフロアで幼稚園教諭や保育士のための

「合同就職説明会(13時～16時)」開催!

・入退場自由 ・入場無料 ・申込不要

平成30年1月20日(土)

I部 13時～14時 II部 14時～15時

※I部、II部の2回開催(I部とII部は同内容です)

柏の葉カンファレンスセンター ルーム3・4

つくばエクスプレス柏の葉キャンパス駅 徒歩2分

【お問合せ先】 柏市保育運営課 04-7128-5517

年賀状プレゼント「おやこレター」



昨年からはまった「おやこレター」 今年も子どもたちに手紙を送ったときの喜びやドキドキ感、手紙の素晴らしさを学んでもらおうと広島建設様のご厚意で、柏郵便局様から園児さんたちに年賀状のプレゼント。協力してくださった園に総枚数3,800枚をプレゼント。送り先は、おじいちゃまやおばあちゃま、おうちの方。子どもたちからのお年玉「どんな年賀状が届くか」楽しみです。いい年になりますように! (写真は昨年の様子)



まちがいさがし

もんだい

下の2つの絵には、ちがうところが5つあります。
こたえを5つ書いてください。

正解者の中から抽選で「図書カード1000円分」をプレゼント!

- 応募方法: はがきに ①まちがいさがしの答え ②お子様の学年 ③住所
④園児氏名・保護者氏名(ふりがな) ⑤幼稚園名
⑥おたよりコーナー「ご意見、ご感想」を記入し投函してください。

■応募先: 〒277-0005 柏市柏5-8-12 山本第3コーポ1階 柏市私立幼稚園協会事務局あて

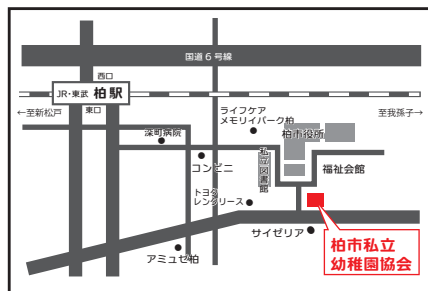
■応募締切: 平成30年1月10日(水)必着

※応募は、柏市私立幼稚園協会に加盟している33園の在園児に限らせて頂きます。

前回、102号/9月号の図書カード当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。



イラスト: KAE



千葉県柏市柏5-8-12 山本第3コーポ1階

TEL: 04-7166-7719 FAX: 04-7166-7730

受付時間 10:00~12:00/13:00~15:00

E-mail: jimukyoku@kashiwa-kids.ed.jp

松ヶ崎幼稚園 長谷川 真理恵さん
他の園の特色など見ていると色々な考え方、選択があるなど。私は田舎育ちで決まった園にしか行けなかったのだ。

ますお幼稚園 石橋 達也さん
毎号の配布を楽しみにしています。カレンダーにも発行月に印を入れています。まちがいさがし、工作(以前よくのつていた)、絵本コーナー、親子で楽しんでいます。が、気付くと、3年間読み続けていました。応募もとても楽しみでしたがとても残念です。来号も楽しみにしています。

きたかし幼稚園 武多和 絵美さん
絵本が好きなので、図書カードが当たるかもと聞いて、一生懸命まちがいを探していました。

柏幼稚園 岩本 麻梨絵さん
料理のお手伝いに興味のある息子。かぼちゃプリンと一緒に作っておいしく食べます♪がんばるぞー!

おたより
コーナー



柏市立
図書館
から

「かぜ」の季節がやってきます

熱、せき、鼻水、おまけにみんなと遊べない...かぜをひくといやなことだらけだけど、みんながやさしくしてくれたり、子どもにとってはいつもと違う「特別な日」でもあります。「びょうき」になった時の子どもの気持ちを楽しく描いた2冊です。

『ぼくびょうきじゃないよ』
角野栄子/作 垂石真子/絵
福音館書店
ゆうごはんのあと、おねつがでたケン。あしたは、しんせきのおにいちゃんといっしょにいくぞと決めているのに! しかたなくケンがねていると、とんとんとおとしが、ドアをあけると、しんせきのふくをきたおきなくまが、かばんをもってたっていました。「あの...ぼくもみてくださいませんか!」ケンはおもいきっていいました。



『あたしもびょうきになりたいな!』
フランツ・ブランデンベルク/著 アリキ・ブランデンベルク/え 偕成社
びょうきになったエドワードは、おかあさんにごはんをほこんでもらって、おとうさんにつめたいタオルをあててもらって、おばあちゃんにえほんをよんでもらって...おねえさんのエリザベスは「するいなあ、もう」あたしもびょうきになりたいな! と思うのです。そうしたら、なんにちかたってエリザベスはほんとうにびょうきになりました!



かがやき 次号は3月発行の予定です。

おたのしみにね!

